

愛知県における犬同伴宿泊施設の実態と利用者のニーズ

阿部研究室 A22AB106 野平妃乃

1. 背景・目的

私は、チワワを飼っていて一緒によく旅行する。その中で愛知県は、犬と泊まれる宿泊施設が少ないと感じた。そこで本研究では、愛知県における犬同伴可能な宿泊施設の現状とニーズを把握しその課題を明らかにする。

2. 方法

- 1) 文献調査
- 2) 現在ある愛知県内の犬同伴可能な宿泊施設調査
- 3) 宿泊予約サイトの分析調査
- 4) 犬連れの方へのヒアリング調査

3. 論文構成

1. はじめに
 - 1-1. 背景・目的
 - 1-2. 方法
 2. 既往研究
 - 2-1. 論文検索エンジンによる文献調査
 - 2-2. 犬と宿泊に関する先行研究
 3. 愛知県内の犬同伴宿泊施設の実態
 - 3-1. 調査対象施設の分類
 - 3-2. 設備・サービス内容の特徴
 - 3-3. 宿泊施設の立地と特徴
 - 3-4. 考察
 4. 宿泊予約サイトの比較分析
 - 4-1. 概要・結果
 - 4-2. 考察
 5. 犬連れの方へのヒアリング調査
 - 5-1. 概要
 - 5-2. ドッグランでのヒアリング
 - 5-3. 犬関連のイベントでのヒアリング
 - 5-4. 犬を飼っている知人へのヒアリング
 - 5-5. 結果・考察
 6. おわりに
- 参考文献・参考サイト
謝辞
あとがき

4. 既往研究

本研究に関する既往研究を『CiNii Research』で検索した。検索ワード「犬」「ペット」「ペットツーリズム」「旅行」「宿泊施設」「ホテル」で、検索したところ、18件が該当したが、類似するものはなかった。

犬同伴可能な旅行市場についての重要な先行研究は、安田亘宏，中村忠司，吉口克利著の「犬旅元年：ペットツーリズムの実態と展望」教育評論社，2008-4である。

ペット＝家族化という認識や飼い主が求める旅行スタイルの多様化について述べられていた。

犬同伴宿泊施設は市場拡大とニーズの多様化が進む一方で、地域ごとの受け入れ体制や宿泊施設の具体的な対応状況についての研究は十分ではないことが分かる。

特に、愛知県を対象とした詳細な分析は少なく、地域特性に応じた受け入れ環境の実態を把握する必要があると考えられる。

5. 宿泊サイト分析調査

現在宿泊サイトに記載されている愛知県の犬同伴宿泊施設は63件であった。(2025. 10. 04 現在)。

12のサイトから各宿泊施設のサイトを開き「愛知県 犬同伴可」で検索又は、「サイト名 ホテル名 犬同伴予約」で検索した。

〔表1〕愛知県の犬同伴宿泊施設予約サイトと件数

じゃらん net	22 件	楽天トラベル	32 件
Yahoo!トラベル	19 件	るるぶトラベル	1 件
一休.com.	4 件	JTB 公式	19 件
Agoda	20 件	トリバゴ	30 件
Airbnb	情報なし	Booking.com	5 件
Expedia	13 件	Hotels.com	14 件

- ・じゃらん net、楽天トラベルが記載件数多い。
- ・外資系のトリバゴ、Booking.com、Expedia、Hotels.com、は掲載件数が十分でない。
- ・じゃらん net は「ペットと泊まれる宿」特集ページを設けている。
- ・Airbnb は個人の家を含み比較が難しいため調査対象から外した。
- ・サイト間で異なる、掲載されていない、施設公式サイトと予約サイトで異なるといった問題が多くみられた。



犬同伴旅行者は複数の予約サイトや宿公式サイトやページを個別に確認するので検索に多くの労力が必要。
宿泊施設側、予約サイト側が情報を統一し、分かりやすい形で提示する改善が求められる。

6. ヒアリング調査

愛知県内で「犬を飼っている方、又は飼ったことがある方」を対象にヒアリング調査を実施した。

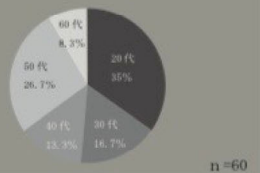
ヒアリング方法としては、犬からある程度目を離すことなく、アンケートに答えやすいよう、A3のラミネートしたアンケート内容を見せ、記録し、お礼として卒業研究の結果が分かるQRコード付きのお菓子を渡した。

サイト名	件数	調査場所・方法	対象者
ドッグラン	10/23(木)、10/28(火)、11/10(月)	大高緑地公園、庄内緑地公園、新宝緑地ドッグラン	ドッグランを利用している飼い主
犬関連イベント	11/1(土)、12/6(土)	善林寺「心音マルシェ」、名古屋市ガーデンふ頭「Super wandarakre 45&46」	来場している飼い主、および出店者
知人調査	随時	Google フォーム	犬を飼っている知人

ドッグランのヒアリングで23名、犬関連のイベントで22名、Google フォームから15名、計60名に回答をいただけた。

7. ヒアリング調査の結果

1. あなたの年齢を教えてください。



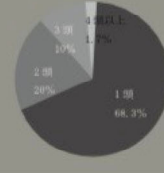
【図1】年齢調査

2. お住まいの地域を教えてください。

名古屋市港区
→7人
名古屋市北区
→6人
名古屋市西区
→5人
その他 42人

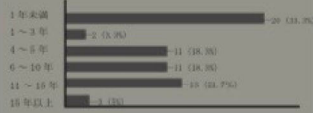
【図2】住まい調査

3. 犬を飼っていますか。n=60



【図3】犬を飼っているか調査

4. 飼育歴を教えてください。



【図4】飼育歴調査

5. 犬種について教えてください。

チワワ
→8人
トイプードル
→6人
パピヨン、ポメラニアン、
ミニチュアダックスフンド
→5人
その他 31人

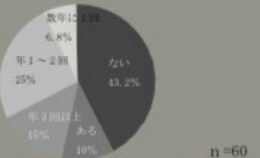
【図5】犬の体重調査

6. 体重を教えてください。



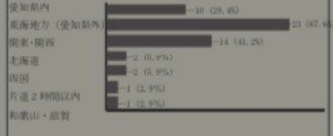
【図6】犬の旅行・頻度調査

7. 犬と一緒に旅行（宿泊）したことはありますか？どのくらいの頻度ですか？



【図7】地域調査

8. (ある方へ) どの地域に泊まりましたか？(複数回答可)



【図8】情報源調査

9. (ある方へ) 宿泊先を選ぶ際に参考にした情報源は？(複数回答可)

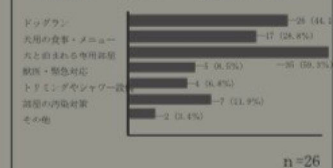


【図9】サービス調査

10. 大同伴可能な宿泊施設を選ぶとなった際に重要視する点を教えてください。
大用設備 (ドッグランや足洗い場など)

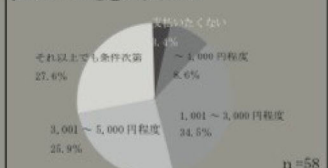
→31人
ペットと一緒に食事できるか
→19人
宿泊料金
→16人
その他

11. 宿泊施設に「必ずあってほしい」と思うサービスは？(複数回答可)



【図10】料金調査

12. 大同伴可能なために追加料金を払っていいと思いますか？



【図11】宿泊希望調査

13. 今まで利用した中でおすすめの犬同伴宿泊施設があれば教えてください。
(施設名・地域)

・鳥羽わんわんパラダイス
・THE SCENE hamanako
・地中海村
・VISON など

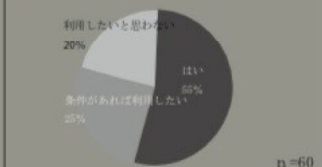
14. その施設の良かった点を教えてください。

・綺麗。犬にやさしいものが揃えてあった。
・ドッグランがあり犬ファースト
・人のご飯が美味しかった。
・ドッグランに直接行ける。
・大型犬のシャワー、広いドッグラン。
・レストラン犬OK。 など

15. 逆に不満や改善してほしい点があれば教えてください。

・外国の人が掃除をしていて、毛が落ちていたりなど気になった。
・安かったらいいな。
・食事の時に入れなかった。
・寝る時別々だった。
・朝食が犬と一緒になかった。 など

16. 今後、愛知県内で犬と一緒に宿泊したいと思いますか？



【図12】宿泊利用調査

17. 愛知県内で犬と泊まれる宿が増えたら利用したいと思いますか？



【図13】犬と泊まれる宿泊施設について、

18. 犬と泊まれる宿泊施設について、

こういう宿があればいいのに！という希望やアイデア意見を教えてください。
・のんびりできるからコテージをもっと増やして欲しい。
・温泉の宿泊施設。
・ドッグランが少ないため増やして欲しい。
・一緒にお風呂や温泉。 など

8. まとめ

- ・単に「泊まれる」だけでなく、愛犬と常と一緒に過ごせる「犬ファースト」な環境が強く求められる。
- ・結論として、愛知県の犬同伴宿泊施設に対する利用者のニーズは、「犬ファーストな設備 (ドッグラン) とサービス (大同伴) に加え、「犬と常と一緒にいられる環境」を求めている」と考察できる。

参考文献

安田亘宏, 中村忠司, 吉口克利著
「犬旅元年：ペットツーリズムの実態と展望」
教育評論社, 2008-4

謝辞

本論文を書くにあたって、多くの方にお世話になりました。
付き添ってくれた母親
愛犬の てんくん 本当にありがとう！